

vol.60 地域の情報館

2022年3月号 (区予算)

前 品川区議会議員

松永よしひろ



松永よしひろ事務所

品川区南大井 1-13-16-1101

TEL:080-4956-5145

FAX:03-3768-7550

E-Mail: yarutaisd041015@yahoo.co.jp

ご意見お待ちしております!



令和4年度予算一般会計 1,890億7,200万円

新型コロナウイルスの影響で社会全体が影響を受けながらも品川区では、昨夏の第5波を乗り越え、企業業績は堅調さが見受けられました。そのため、一定の歳入確保が見込まれるということで前年度より、約3.6%増となる、**1,890億7,200万円**になる予定です。(前年度1,824億8,000万円)

主な事業をピックアップしましたので、是非、ご参考にして下さい。



①新型コロナウイルスワクチン接種(3回目)体制の整備: 1,817,786千円

◎ワクチン接種を希望する区民の方が速やかに接種できる体制整備(予約サポートや相談など)やワクチンに関する個別サポートなどとなっております。



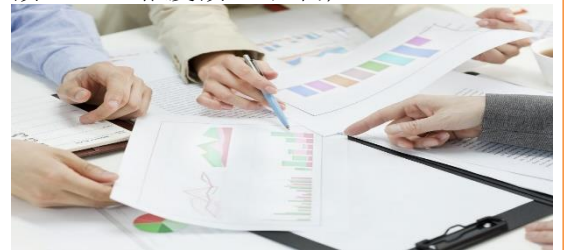
③経営改善計画策定支援事業: 4,000千円

返済負担の軽減に必要な経営改善計画の策定の支援が行われます。

※中小企業者が認定支援機関(税理士など)に経営改善計画策定支援を依頼する際の費用の一部を負担

・経営改善計画策定支援: (国の助成額の1/2・限度額100万円)

・早期経営改善計画策定支援: (国の助成額の1/2・限度額10万円)



都内初

⑤認知症ミーティングセンターの支援:

1,246千円

認知症の「本人」や「介護家族」それぞれに焦点を当てたサポートプログラムが充実してきている中で、認知症高齢者の介護に関する研究の中核機関により、在宅生活をともにする「本人」と「家族」の関係性に着目した支援が必要であると報告がありました。そこで本プログラムの実施の支援により、認知症の本人と家族の「関係づくり」への支援を通じて在宅生活の安定と継続を図ります

※令和4年4~6月 勉強会・事業説明会
7月 事業開始



②融資あっ旋緊急資金「借換専用資金」: 14,049千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2から3年度にかけて区内中小事業者の資金調達

(融資借入)が多く行われたましたが、未だに状況は改善されておられません。そこで、今後資金繰りに苦慮される事業者への金銭面の支援が行われます。
※用途: 借換のみ(限度額3,000万円)
・3年間無利子(4年目以降0.2%)



④しながわ中央公園にボルダリングウォール!: 55,800千円

東京2020大会で初めて採用されたアーバンスポーツは、海外ではメジャースポーツとして世界大会も行われており、2024年のパリ大会でも実施される「ボルダリング」の周知・啓発や、子どもを中心としたスポーツ活動の推進するため整備されます。

※スケジュール

令和4年12月~ 整備工事、令和5年4月~ 運用開始



⑥コンテナ型喫煙所を整備: 21,427千円

煙や臭いが喫煙エリア外に流れてしまうのを完全に喫煙者と非喫煙者の双方に配慮した喫煙スペースを整備します。

※4月~7月設置場所の選定、令和5年1月~2月に施工開始



⑦スマホデビューを応援！：16,000千円

シニア世代がスマートフォンに対して抱く「興味はあるが難しくて使えないかも」といった「不安感」を払しょくし、日常生活に便利なツールとして気軽に活用できるようにすることで、生活の質の向上を図ります。



- [1] 対象：60歳以上で、スマホを持っていないかほとんど使っていない方 内容：貸出機器で電源の入れ方・メール・電話・ネット検索など基本操作 回数：8コース（全4回）×3会場
- [2] 対象：60歳以上で、スマホに関する疑問等を相談したい方 内容：操作方法などをマンツーマンで気軽に相談 回数：週1回（4人程度）×3会場

スケジュールについて：4～6月 事業者を選定・契約 8月 事業開始

⑧しながわマラソン大会開催に向けて！：6,175千円

近年、コロナ禍での在宅勤務や外出自粛による運動不足やストレスの解消方法として、気軽に取り組めるランニングやジョギングなどの人気が高まっています。現在、区民スポーツ大会の種目としてマラソン大会を実施しているが、観光やシティプロモーションの要素を加えたシティマラソン大会としてリニューアルすることで、品川区のまちなかの魅力を区内外へ発信します。



令和6年度の開催を目指し、令和4年度は区内の観光資源などを取り入れたコース設計や準備委員会の設立・開催などを行います。

スケジュール

令和4年度：準備委員会の開催、大会要項作成、コース設計、警察交渉など

令和5年度～令和6年度：準備（実行）委員会の開催、会場運営計画作成など

⑨ヤングケアラー支援体制の構築：2,942千円

ヤングケアラーの存在を把握していくため支援体制構築に向けて実態把握・調査を実施します。



松永よしひろ プロフィール

昭和56年11月27日生れ（40歳）（2期）

出身地：福岡県福岡市

学歴：東福岡高等学校・福岡大学理学部応用物理学科・同大学院理学研究科 応用物理学専攻修了

職歴：衆議院議員 松原仁（公設第一秘書）
品川区議会議員（2期）

趣味：囲碁、魚釣り、茶道、ソフトテニス

役職経験：厚生・建設（副委員長）・文教・区民委員会
行財政改革・オリンピック・パラリンピック特別委員会
青少年問題協議会委員、国際友好協会評議員
大井地区少年野球連盟（相談役）、大井消防団班長（第二分団）



環友加里のしながわ散歩

毎月第4土曜日

（19：15～19：30）

ケーブルテレビ品川 10ch

※3月26日（土）放送！（最終回）



教えて！まっつん！！

本日は、予算についてのお話をしてまいります。最初に予算の見方について、説明してまいります。



この時期になりますと、各自治体では、予算委員会が開会されます。そして、来年度予算について審議が始まり、最終日には、本会議で採決が行われ、可決されれば、そこで決定されます。

まっつん、ワンポイントアドバイス！

皆さんに最初に見ていた
だきたいのは、どの分野
（防災、教育、福祉など）に
一番お金をかけようとして
いるのか、を見ていた
だきたいと思います。



そこで、自治体が何を狙っているのかが全て分かります。

1位：民生費（約990億円）

2位：総務費（約240億円）

3位：土木費（約230億円）

4位：教育費（約200億円）

5位：衛生費（約162億円）

となっており、令和4年度は、どこに力を入れているのか、分かりますね。

是非、こうした見方もありますので、参考にして下さい。

次回も、お楽しみに！

